



第3回評議員会が開催されました

2月24日 於 鹿互助組合会館

会の冒頭、野崎会長から、「第2回評議員会で2026年度の事業計画等の素案を提示した。その後会員への意見集約とアンケートの実施をした。本日は、アンケート結果をふまえながら評議員さんの意見を聞かせていただきたい。また、県事協から教職員課へ「県事協マニュアルの改訂」について質問した。回答は、現在改訂作業を進めているが、予定はまだ未定である。」とのあいさつが行われました。

協議においては、今年度事業経過や決算見込の報告、来年度の事業計画案・予算案の説明がありました。また、現状報告会については、「再来年度から再開の方向で、年度1地区のレポート発表で進める。運営については、来年度検討する。」マニュアル等印刷サービスについては、「印刷サービスの廃止の方向で提案したが、さまざまな課題点があるので時期尚早、継続する」となりました。和やかながらも真剣な議論を経て、提案内容に概ね了解をいただき、総代会に向けた事業計画案の策定を進められることになりました。

第20次県費事務改善検討委員会の報告です

第20次県費事務改善検討委員会において県事協版「諸手当認定・電算マニュアル」「学校事務の実務手引書」「福利厚生団体様式記入例」「『出産・育児』ハンドブック」の更新を行いました。検討委員・常任委員の皆様には、職場の業務と並行して、検討・更新作業に携わっていただきました。

また、県教育委員会教職員課・総務福利課をはじめ、県教職員福祉事業連絡会の各団体におかれても、業務御多用の中、点検や情報提供をしていただきました。私たち学校事務職員が業務を適切に行うために、多大な御協力をいただきました関係の皆様には、厚く御礼申し上げます。

編集にあたっては、制度や様式の改正に対応するとともに、会員の皆様から提供いただいた情報をもとに検討し、内容の充実を図りました。認定事務や福利厚生の手続きに、給与事務にあたっての確認や学習に、お近くに置いて御活用いただければ幸いです。また、「『出産・育児』ハンドブック」は、学校事務職員だけではなく、教職員の皆様にもお役立ていただける内容となっています。あわせて御活用いただければ幸いです。更新されたデータは、県事協HPに5月下旬（「福利厚生団体様式記入例」「『出産・育児』ハンドブック」は3月下旬頃）を目途に掲載します。

なお、内容現在は2025年7月のものであり、それ以降の条例や様式等の改正には対応しておりません。最新の情報と照らし合わせながら御利用ください。

各編とも多くの会員に御活用いただいております。今次の更新にも数多くの情報を寄せていただきました。次年度も引き続き検討を重ね、県事協の目的である「県下の学校事務職員が等しく情報を共有・享受し、広域的に連携する」ことに寄与できればと考えています。

お気づきの点や、地区研修会等における質疑応答、日常業務の中であった事例などの情報を、各地区の評議員または次年度の県費事務改善検討委員へお寄せください。会員の皆様の御意見をもとに、学校現場の要望や実態に即した改善が図れるよう、更に充実を期してまいります。

◇来年度の県費事務改善検討委員会に向けて

第21次の事業においても、今年度同様のスケジュールを予定しています。6月下旬以降、各地区評議員を通じて質疑応答等の収集をしていただきます。それを県費事務改善検討委員が持ち寄って、掲載に向けての検討を行っていくこととなります。各地区において収集依頼があった際は、会員の皆様の御協力をお願いいたします。

6月末予定の事業説明会で初めて常任委員・検討委員に詳細な説明を行います。タイトなスケジュールではありますが、メール等を利用して事業説明会前に各地区への収集依頼等を進めるといった対策をとることで、スムーズに事業を進めたいと思います。

特に初めての常任委員・検討委員の皆様が困惑することのないよう、これからも万全を期して参ります。各地区から推薦の声がかかった際には、前向きにご検討くださいますようお願いいたします。

各地区の事務職員会等の紹介

南さつま市小・中・義務教育学校事務職員協議会

南薩地区から

2005年11月7日に加世田市，川辺郡の大浦町，笠沙町，坊津町と日置郡の金峰町が合併して南さつま市が誕生しました。今年度は市制施行20周年を迎えました。南さつま市は，薩摩半島の西側に位置します。海岸線の北西部には日本三大砂丘の吹上浜，南西部には断崖等の変化にとんだリアス式海岸があり，東シナ海に面した景色が美しい自然豊かなまちです。また，加世田麓武家屋敷群，遣唐使船の寄港地であった坊津，石垣群の里大当等々，歴史の豊かなまちでもあります。

市事務職員協議会については，合併当時，加世田市内（12の小・中学校），大浦町（2の小・中学校），笠沙町（4の小・中学校），坊津町（6の小・中学校），金峰町（6の小・中学校）の30校3369人の児童生徒と372人（内事務職員30人）の県費職員となっていました。現在，旧加世田市内（加世田小，川畑小，万世小，益山小，小湊小，加世田中，万世中），旧大浦町と旧笠沙町（大浦小，笠沙小，大笠中），旧坊津町（坊津学園），旧金峰町（金峰学園）の12校2180人の児童生徒と242人（内事務職員14人）の県費職員となりました。事務職員も少なくなりましたが，ひとり一役をもとに，特定の個人に負担がかからないように年6回の研修会が実施されています。今年度のテーマは，「事務職員の業務改善」として取り組んでいます。教員を中心とした働き方改革がすすめられるなか，事務職員がこれまで担っ

てきた業務の効率化を進めつつ学校全体の業務改善を目指すことを目的としています。なお，支援室は3室となり市事務職員研修会の中で活動報告を行い情報の共有をはかっています。

○現在の支援室構成

地区	拠点校	連携校
加世田北	加世田中学校	加世田小学校 川畑小学校
加世田西・金峰	万世小学校	益山小学校 小湊小学校 万世中学校 金峰学園
大笠・坊津	大笠中学校	笠沙小学校 大浦小学校 坊津学園

（タカエビ）

野間池近海でとれる天然エビ，「薩摩甘えび」とも言われ，甘くてぷりぷりした食感が特徴です。また，野間池みなと広場に高さ約6mの大きなモニュメントが完成しました。中川翔子さんのデザインだそうです。遊びに来てください。



南さつま市 HP より



・大当石垣群の里
 100万個ともいわれる
 自然石の野面積みによる集落、
 「にほんの里100選」に選ば
 れています。海岸ではサンゴの
 群生が見られるそうです。

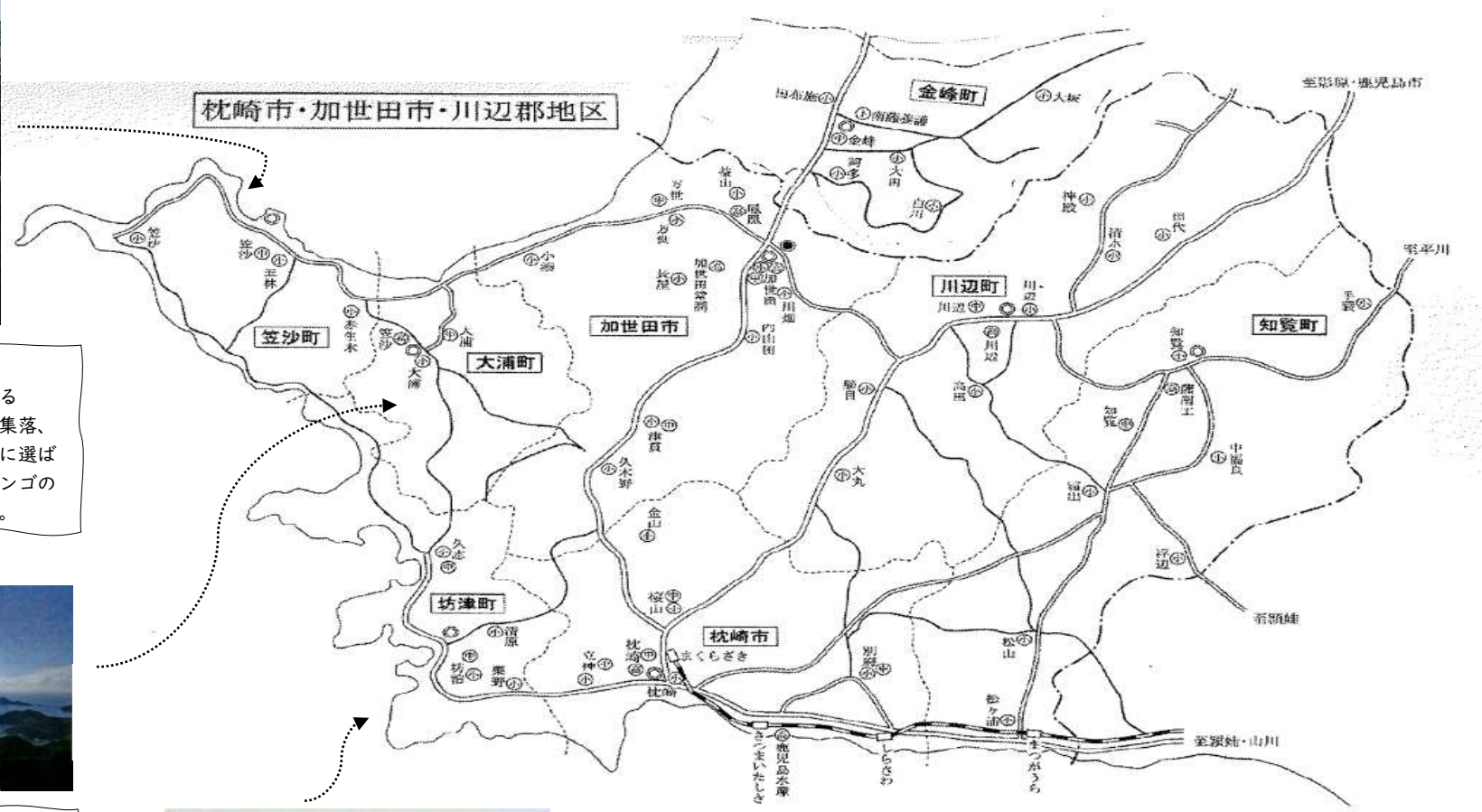


・亀ヶ丘
 南側にリアス式海岸、北側
 に吹上浜を一望できます。

※ 南さつま市観光マップ引用



・双剣石 国指定名勝「坊津」
 二本の剣を立てたような形状、唐人が名付けたと
 伝えられています。江戸時代の浮世絵師の画題にな
 りました。



2005年版鹿児島県教職員録より
 (たくさん学校がありました。)

～ 鹿児島市の紹介 ～

鹿児島市には小学校が78校、中学校が39校あり、合計147名の事務職員が配置されています。支援室は21のグループに分かれており、名称も「第1支援室」、「第2支援室」・・・というように数字での名称が使われています。鹿児島市以外の市町村では、「〇〇地区支援室」のように地名で割り振られていることが多いのですが、このあたりが鹿児島市ならではの特殊性になります。

研究団体としては、「鹿児島市学校事務研究会」と「鹿児島市小中学校事務職員会」の2つがあり、これに「一般会員」を加えて「鹿児島市小中学校事務職員協議会」を構成しています。鹿児島市では、「鹿児島市学校事務研究会」が県事協に加入しています。



鹿児島市都市農業センター（HPより）

市の郊外の犬迫町にあります。夏にはひまわり、秋にはコスモスが咲きほこり、ほっと一息つけるオススメスポットです。

～ 鹿児島市学校事務研究会の活動 ～

<令和7年度 年間研修計画>

研修形態	開催回数	主な研修内容	会場等
全体会	7回	実務事例研修（県費・市費） 外部講師による講演 県事協関係連絡・協議	教職員互助組合会館
グループ別研修会	3回	実務手引書の加除修正 福利厚生企画立案 会員向け広報誌作成	各地区公民館 等
管外研修	1回	学校給食費管理システムについて 財務システムについて 施設参観	大分県臼杵市他

全体会における事例研修では、会員からの実務における資料提供を受け、協議や意見交換などを行っています。今年度の外部講師招聘では、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関する講演をしていただきました。普段あまり携わることのない分野の知識を得ることができ、とても刺激を受けました。グループ別研修会では、地区ごとに6つのグループに分かれてそれぞれの役割に沿った研修をしています。グループ別だからこそできる、深みのある研修ができていっているのではと思います。

また、今年度の管外研修では、大分県の臼杵市野津学校支援センターと大分市教育センターを訪問しました。学校支援センターの中身や運営方法、実際に運用されている徴収金システムなどについて学びました。今後も、研究団体として発展し、より良い研修に取り組めるよう努めていきたいと思っています。

2 鹿児島市学校事務研究会について

研究会の全体会では、日々の実務研修や各種手引きの編集、会員から提供される実践事例研修等に取り組んでいます。また、実務に役立つ講演なども講師を招聘して実施しました。

今年度は管外研修として福岡県内2つの市を訪問し、給食費公会計化や学校徴収金システムの状況、共同学校事務室の概要等、グループ討議を交えながら意見交換を行い研修を深めることができました。

今後も、研究会の研修が充実した時間となるよう、会員みんなで連携を深め、さらに発展させていきたいと思っています。

諸手当認定マニュアル等についてお願い

2月末からの発送予定だったので、諸手当認定マニュアルと実務手引書の加除修正分が、もうそろそろお手元に届く頃かと思えます。届きましたら、できるだけ年度をまたぐ前に差し替え作業を済ませてくださいますようお願いいたします。

また、地区から配布されたものや公用分（学校配当予算で購入したもの）については、学校保管となります。異動になって、新任校で「あれ？持って来てる。」とならないようお気をつけください。

一方で、新任校に赴任してみたら認定マニュアル等が「元々から配置されていない」という場合があります。その際は、各地区の県事協評議員へ御相談ください。よろしくお願いいたします。

活動経過及び予定

1月9日	理事会・第3回常任委員会
2月下旬	県事協マニュアル等追録発送
2月24日	理事会・第3回評議員会
4月24日	理事会①
6月11日	理事会②
6月26日	第1回評議員会・総代会 ・第1回常任委員会及び県費事務 改善検討委員会事業説明会

鹿児島県教職員福祉事業連絡会からのお知らせ

一般財団法人 鹿児島県教職員互助組合



住 所：鹿児島市照国町11-35
電 話：099-225-4555 FAX 099-222-7750

- 1 駐車場自動精算システム（24時間稼働）
2026年（令和8）年2月2日から駐車場に自動精算システムを導入します。入庫時に2次元バーコード（1月発行の互助組合だよりに掲載または互助組合LINEでも表示可）が必要です。料金は2時間ごと100円です。
- 2 特別保養施設利用補助
45歳または55歳になる組合員の方が対象です。宿泊ができない場合は、ホテルウェルビューかごしまのレストラン等の食事利用券に変更できます。今年度末までが利用期間となっていますので、早めにご利用ください。保養施設利用補助は右記QRコードから。
- 3 組合員特別給付金
組合員期間が10年以上で50歳に達したときまでに、結婚歴・出産歴のない組合員に、50,000円を給付します。53歳の誕生日の前日までが請求期限となります。
- 4 貸付について
貸付利率は0.9%です。別途下記の貸付保証保険料が必要です。



2026（令和8）年7月1日から
住宅資金 年0.11%
その他の資金 年0.38%

編集後記

今回「県事協だより」の発行が3月末という最悪な時期になってしまい、大変申し訳ございません。言い訳するとかっこ悪いので何も言いません。今年度6月から理事としてやってきましたが、まだまだです。今年度の反省を生かして来年度以降「広報」の仕事を自分なりに頑張りたいと思います。

榎

新年度も学校生協（福利厚生事務センター）、 教育用品をよろしくお願いいたします。

県事協会員の皆様方には日ごろから大変お世話になっております。毎月の配布物や組合員名簿の確認調査へのご協力もありがとうございました。引続き、学校生協（福利厚生事務センター）、教育用品へのご協力をよろしくお願いいたします。

新しい指定店・提携店をご紹介します。是非ご利用ください！

- 谷川建設：本社は長崎県ですが、鹿児島でも幅広く一戸建て住宅を提供しています。離島勤務の方には、家づくりWEB相談会も実施しています。請負住宅は3%、分譲住宅やマンションは1.5%割引の組合員特典があります。
- ユーミーコーポレーション：アパート経営の印象がありますが、今回霧島市にマンションを建設したということで提携店契約となりました。ぜひ見学してください。リフォームも行って
- K3S企画合同会社：パソコン修理・中古販売やパソコンの対面教室などのレッスンも実施しており、パソコンに興味のある方や相談等ありましたらご利用ください。鹿児島市原良町に店舗があります。特典もあります。川
- サニクリーン九州：ハウスクリーニング（プロのおそうじサービス）を事業展開し、エアコン・洗面所・トイレ・浴室・キッチン・窓・網戸・フロアなどはプロにお任せください。引っ越しシーズンでの部屋の掃除にも大いに利用ください。作業料金は5%割引で、2つ以上の同時サービスでは10%の組合員割引となっています。
- 上記以外にも学校生協は多くの店舗と指定店・提携店契約をしています。学校生協HPで確認ください。

※また、年度末・当初の人事異動等についてお願いします。

次のような場合は、福利厚生事務センターにお知らせください。

- ・定年前に退職した
- ・再任用（新規）（継続）・・・所属所の変更がない場合も！
- ・再任用（退職）・・・65歳の年度末を待たずに退職した！
- ・育児休業（新規）（延長）
- ・育児休業から産前産後休暇・・・その逆も！
- ・産前産後休暇を取得した
- ・途中異動した
- ・その他・・・病休・介休・新規・延長など給与支給に関わるもの

